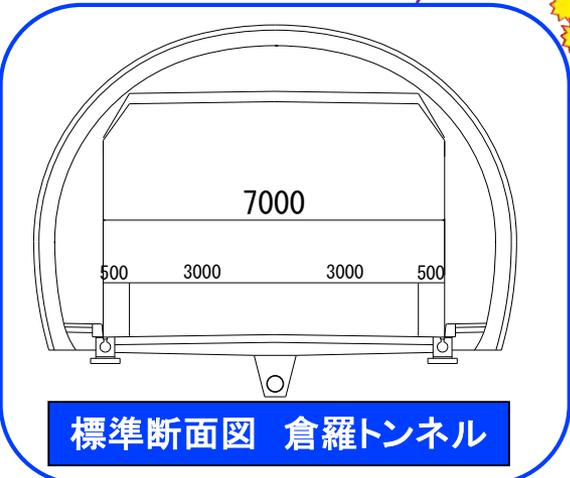
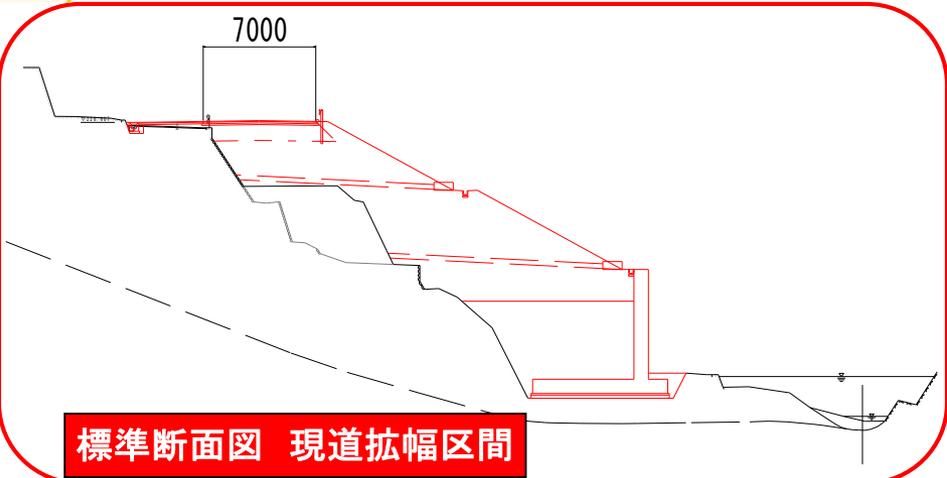
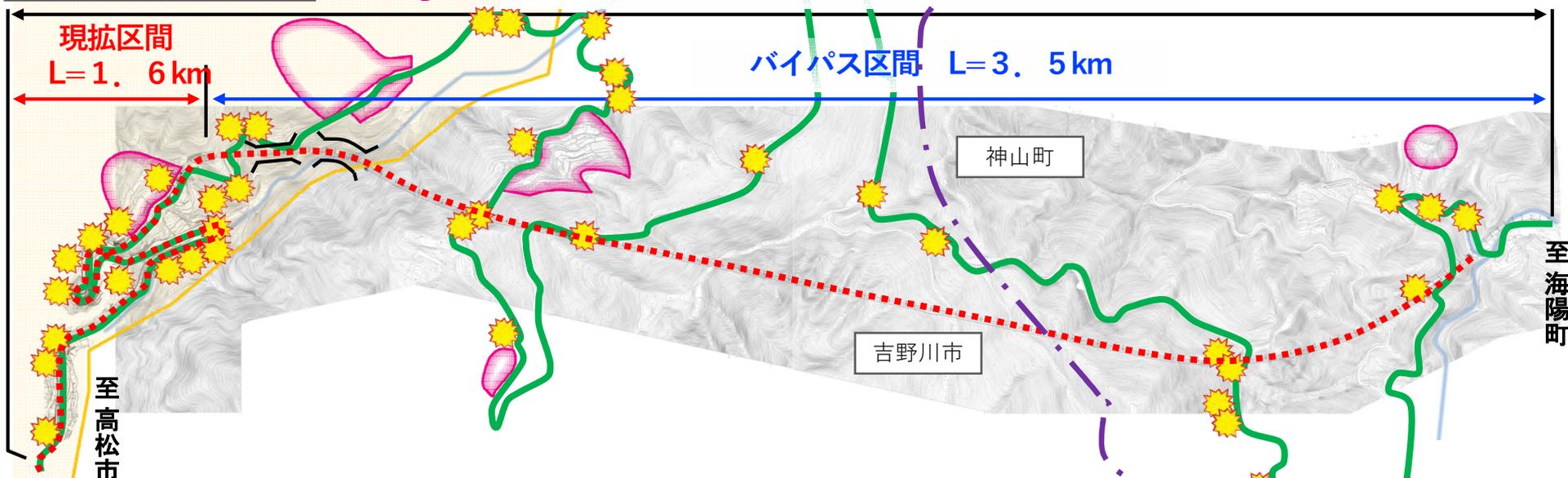
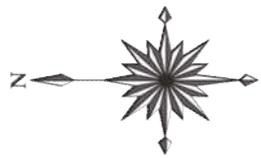


再評価【番号2】

一般国道193号  
倉羅工区

# 1. 事業概要

| 凡 例      |  |
|----------|--|
| 計画ルート    |  |
| 現道ルート    |  |
| 落石危険箇所   |  |
| 地すべり防止区域 |  |
| 集 落      |  |



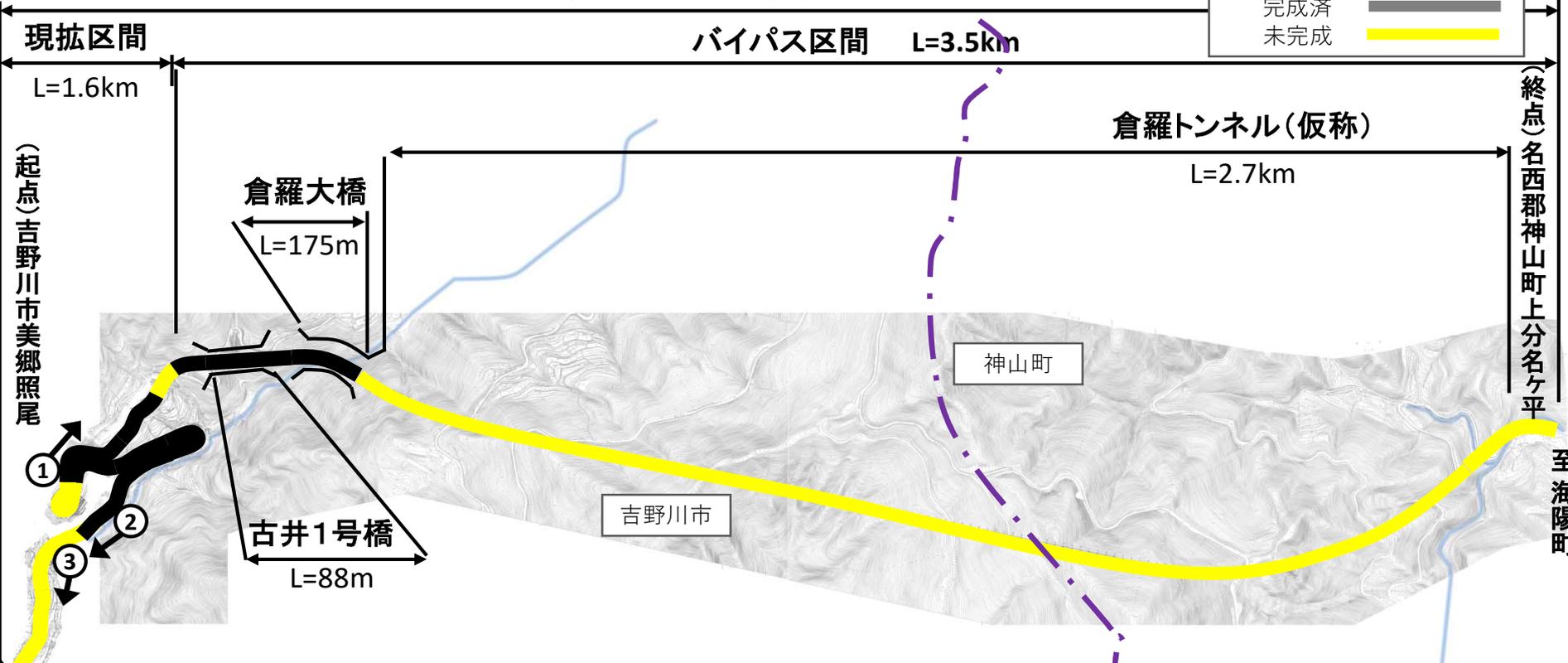
# 2. 道路交通上の課題



# 3. 事業の進捗状況

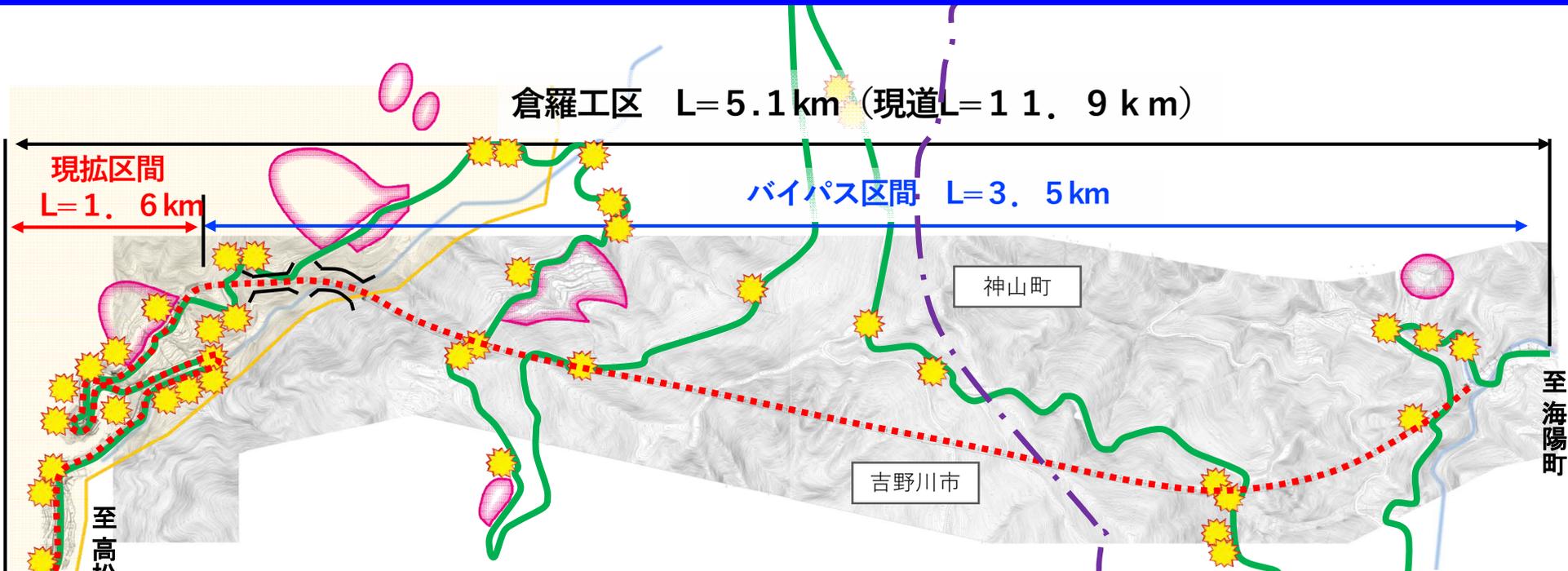
一般国道193号 倉羅工区 L=5.1km

| 凡 例 |  |
|-----|--|
| 完成済 |  |
| 未完成 |  |



至高松市

# 4. 事業全体における事業評価結果



## 貨幣価値換算可能な整備効果

**従来の3便益**

- ・走行時間短縮便益
- ・走行経費減少便益
- ・交通事故減少便益

計 **98.6** 億円  
(現在価値化後)

**費用**

- ・事業費
- ・維持管理費

計 **146.9** 億円  
(現在価値化後)

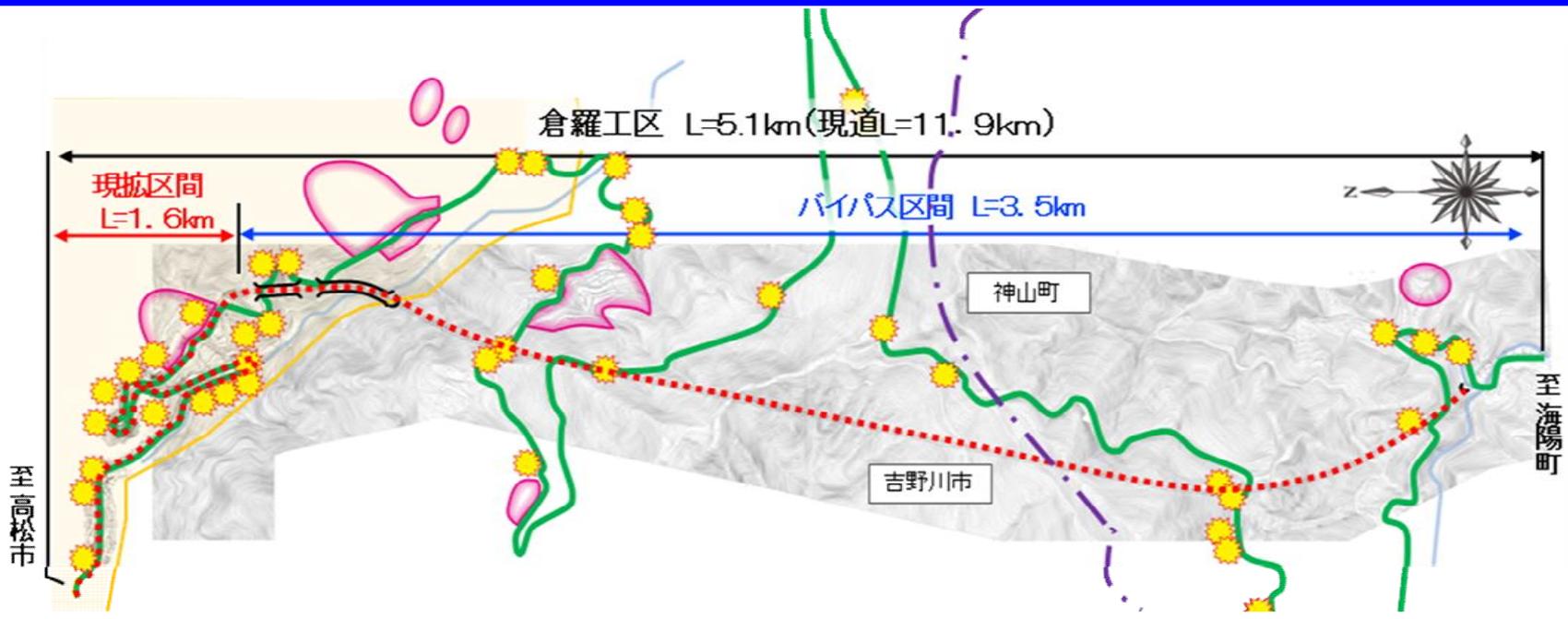
**その他の便益**

- ・大気汚染や温暖化防止効果：0.39億円
- ・救命率向上効果：0.95億円

計 **1.3** 億円  
(現在価値化後)

**B / C = 0.7**

# 5. 各区間における事業評価結果



## 現道拡幅区間

従来の  
3便益

- ・走行時間短縮便益
- ・走行経費減少便益
- ・交通事故減少便益

計 **27.7** 億円  
(現在価値化後)

費用

- ・事業費
- ・維持管理費

計 **26.3** 億円  
(現在価値化後)

**B / C = 1.1**

## BP区間

従来の  
3便益

- ・走行時間短縮便益
- ・走行経費減少便益
- ・交通事故減少便益

計 **70.8** 億円  
(現在価値化後)

費用

- ・事業費
- ・維持管理費

計 **119.2** 億円  
(現在価値化後)

**B / C = 0.6**

## 6. 道路整備による多様な効果①

### 貨幣価値に表れない整備効果

#### 防災・減災

##### ■ 緊急輸送道路ネットワークの強化

幅員狭小・線形不良の解消  
落石危険箇所の回避

➡ 緊急物資の輸送等が円滑化

##### ■ 災害拠点、避難場所へのアクセス強化

災害拠点病院(吉野川医療センター)や  
最寄り自治体役場などへのアクセス性向上

➡ 地域防災力の向上

#### 安全・安心

##### ■ 安全安心の確保

幅員狭小の解消・路線延長の大幅短縮

➡ 地域住民の安全性の向上

##### ■ 地域住民の救命率向上

アクセス性向上により救命率向上

➡ 地域住民の安心感の向上

#### 産業振興

##### ■ 観光地へのアクセス強化

周辺地域主要観光地へのアクセス性向上

➡ 観光を中心とした個性豊かな地域振興

# 6. 道路整備による多様な効果② 【防災・減災】 【安全・安心】

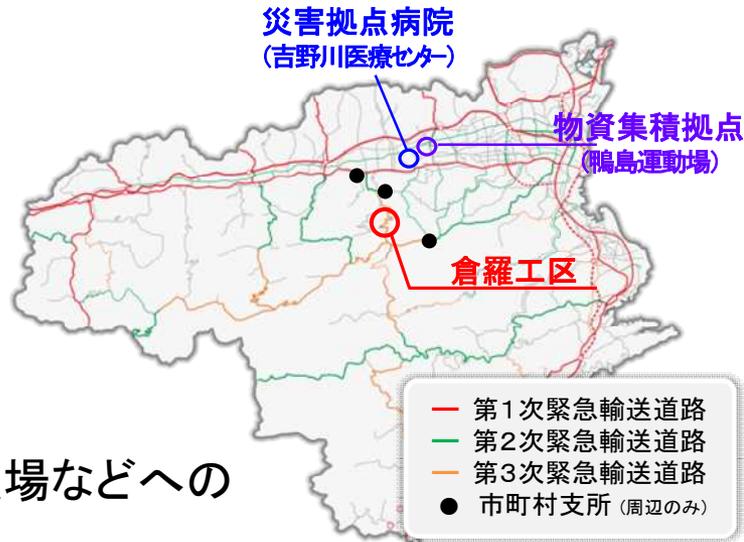
## 【防災・減災】 災害に強い道路ネットワークの構築

### ① 緊急輸送道路ネットワークの強化

- ・幅員狭小・線形不良の解消, 落石危険箇所回避
- ➡「走行性の向上」により緊急物資の輸送等が円滑化

### ② 災害拠点, 避難場所等へのアクセス強化

- ・災害拠点病院(吉野川医療センター)や最寄り自治体役場などへのアクセス性が向上
- ➡「地域防災力の向上」



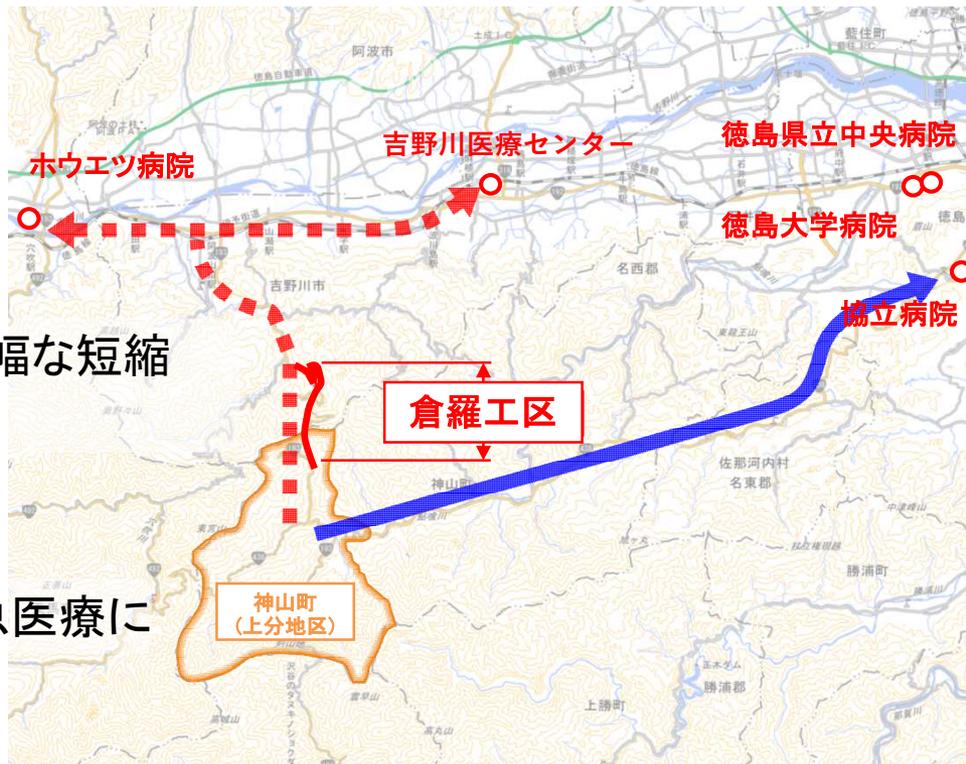
## 【安全・安心】 地域間の安全な通行の確保

### ① 安全安心の確保

- ・幅員狭小の解消かつ長大な路線延長の大幅な短縮
- ・落石危険箇所の解消
- ➡「地域住民の安全性の確保」

### ② 地域住民の救命率の向上

- ・道路整備によるアクセス性向上により, 救急医療における救命率が向上
- ➡「地域住民の安心感の向上」



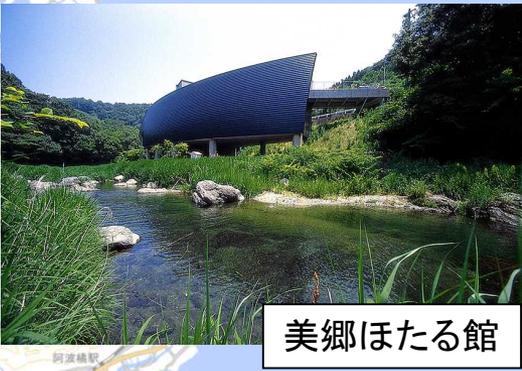
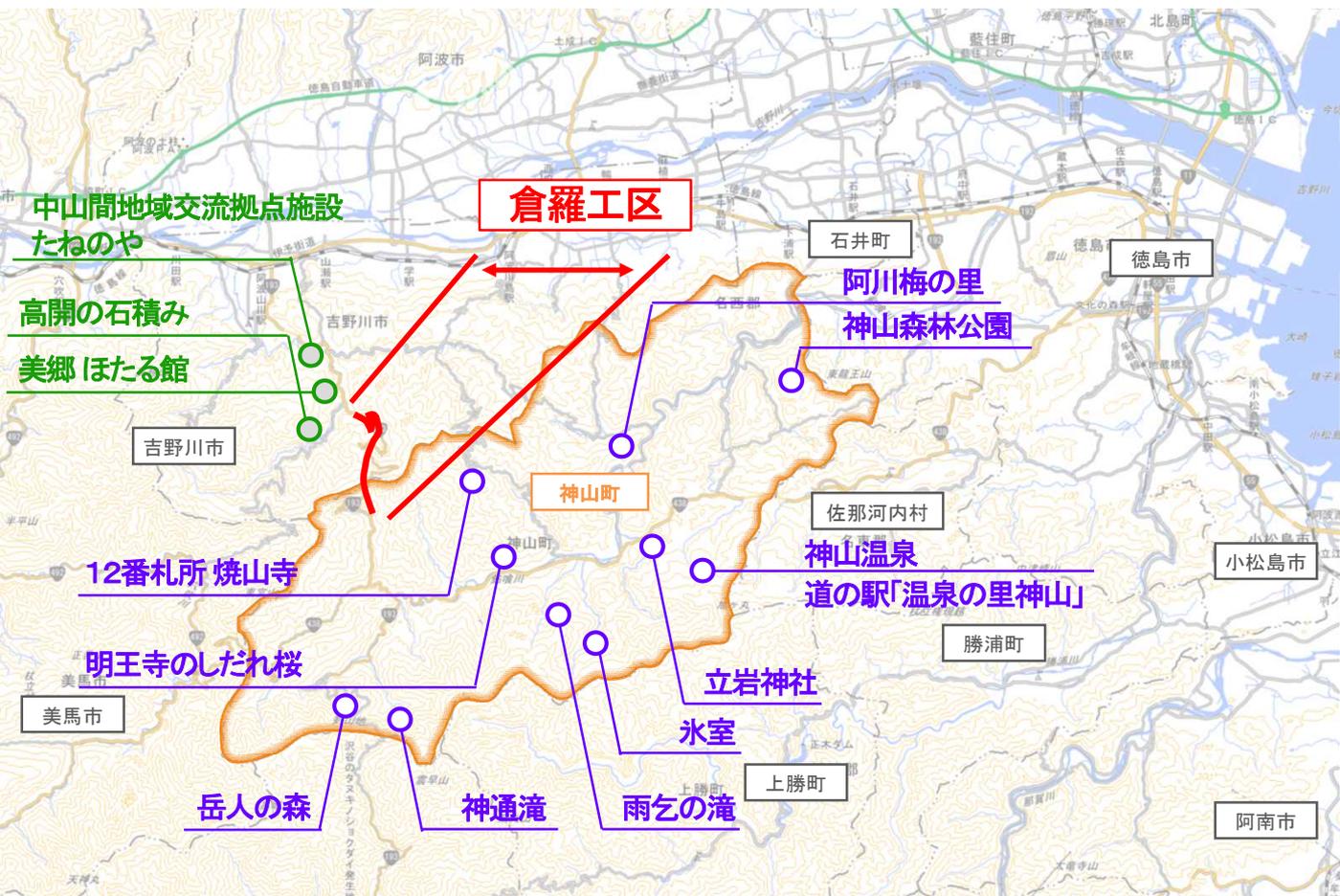
# 6. 道路整備による多様な効果③ 【産業振興】

## 【産業振興】地域経済の活性化

### ①観光地へのアクセス強化

・神山町(神山温泉等)や吉野川市美郷(美郷ほたる館等)における, 観光地へのアクセス性の向上

➡観光を中心とした地域振興



# 7. 今後の方針(案)

## 貨幣換算可能な整備効果

**従来の3便益**

- ・走行時間短縮便益
- ・走行経費減少便益
- ・交通事故減少便益

事業全体 計 **98.6** 億円 (現在価値化後)

現道拡幅区間 計 **27.7** 億円 (現在価値化後)

**費用**

- ・事業費
- ・維持管理費

事業全体 計 **146.9** 億円 (現在価値化後)

現道拡幅区間 計 **26.3** 億円 (現在価値化後)

事業全体  $B/C = 0.7$

現道拡幅区間  $B/C = 1.1$

## 路線の重要性

- ・高松市から海陽町に至る延長 15.9 km の **幹線道路**
- ・発災時における救助や、生活物資等の輸送を担う **緊急輸送道路**

## 貨幣価値に表れない整備効果

**防災・減災**

- **緊急輸送道路ネットワークの強化**  
幅員狭小・線形不良の解消  
落石危険箇所の回避  
➡ **緊急物資の輸送等が円滑化**
- **災害拠点、避難場所へのアクセス強化**  
災害拠点病院(吉野川医療センター)や最寄り自治体役場などへのアクセス性向上  
➡ **地域防災力の向上**

**安全・安心**

- **安全安心の確保**  
幅員狭小の解消・路線延長の大幅短縮  
➡ **地域住民の安全性の向上**
- **地域住民の救命率向上**  
アクセス性向上により救命率向上  
➡ **地域住民の安心感の向上**

**産業振興**

- **観光地へのアクセス強化**  
周辺地域主要観光地へのアクセス性向上  
➡ **観光を中心とした個性豊かな地域振興**

## ■ 今後の対応方針(案)

# 事業継続